

エゾシカカフェ店主敬白

VOL.61 2011/9/9

こんにちは、エゾシカカフェ店主の石崎です。

エゾシカカフェは、そのまま名前の通り、エゾシカ料理をご提供するカフェですが、本当のコンセプトは、「エゾシカ好きのオーラをあてて、エゾシカ大好きにさせる」ことにあります。

店主敬白も、皆さんにエゾシカのことをもっと知ってもらい、しかも大好きになってもらうためのものです。肩肘張らず、軽い気持ちで読んでみるしかない？

北海道出張顛末記その2

8月19日カフェ営業終了後、飛行機に乗って北海道へ！で、帰ってきたのが25日。カフェの営業日に合わせて行ったり来たりの大騒ぎでした。ものすごくいろいろインプットしてきましたので、順次ご紹介していく企画の第二段です。



エゾシカの革はどうでしょうか？

エゾシカ肉の活用を推進することをミッションとしたエゾシカカフェ(powered by クイージ)なわけですが、エゾシカ的には、内臓や皮、角もあります。今回のミッションのひとつには、肉とは違う、革を活用したビジネス推進の話もありました。

実は、革も肉と一緒に、ちゃんとした品質のものを作るためには、とても丁寧に処理しなければいけないですし、季節や雌雄、年齢などでも出来上がりの革はまったく違うものになるんですよね。

(ここだけの話、そういうのを無視して、マーケティングもイマイチで、失敗したプロジェクトも知っています。)

牛革や豚革では当たり前のことが、エゾシカでは出来ていない。さらに、今日本で出回っているシカ革(少しだけね。印伝とか知ってる?)は、ほとんどは中国からの輸入物で、品質も中国産のほうが高い。。。という恥ずかしいことになっていたりします。

今回の革ビジネスは過去の失敗を踏まえて、もうちょっとマシに上手くいくように画策しています。関係者とかまだ出せないのが申し訳ないのですが、来年の春には試作品を世に出すつもりで動いていますので、どうぞご期待ください!!

